

社会学コース 卒業論文タイトル一覧



2010年度

社会学コース (第1部)

- 伊藤 正輝 夢追求型フリーターの諸相—多様な夢の追求スタイル
- 稲見 侑紀 ネット時代のテレビCM—ウェブ検索のCMからみるネットとテレビの相互関係
- 小野 佳菜子 社会における専業主婦の在り方—社会的変遷と現代における位置づけ—
- 鍵原 有子 日本における外国人問題への取り組みの現状を探る—外国人集住都市会議の活動を見ながら—
- 川島 伸弥 外国人の鉄道利用における問題について
- 皿谷 磨衣子 大学生をとりまく就職活動の実態—日本と韓国の国際比較—
- 高川 綾乃 現代政権の生命線としての世論—内閣支持率変動要因における研究と考察—
- 中浦 健 メディアが語るスポーツ選手—世界陸上大阪大会と北京オリンピックを通して—
- 中津 恵美 震災の記憶とモニュメント—記憶を形に残す—
- 中野 佐紀 草食男子の流行について—言葉の語られ方と、流行が意味するもの—
- 中山 雄太 社会的事業興隆によってもたらされたもの—今後の発展のためには
- 野田 順一 堺市立図書館における市域への図書館サービス展開について
- 福田 友美 身体文化から見た美容整形ブーム
- 本阪 恵美 現代児童虐待についての考察
- 山本 裕明 パブリック・ビューイング考—登場から定着までの重層決定—
- 横谷 治彦 道州制と地域主権
- 和田 桃子 男性の育児休業の必要性—取得率の向上にむけて—
- 廣瀬 貴之 商店街の可能性を探る—千日前道具屋筋商店街—

社会学コース (第2部)

- 小田 立 るるぶ大阪から見る旅行メディアにおける消費文化の拡大の変遷



2009年度

社会学コース (第1部)

- 山畑 壮平 障害者と小規模作業所
- 中川 翔子 なぜ学生は画一化されたリクルートスーツを着るのか
- 牧浦 裕介 広告を批評するという事
- 山川 達也 「宇宙社会」の可能性
- 石橋 香那 大阪市と市民団体の協働の実際 —まちづくり NPO 法人を例として—
- 尾内 栄里子 夕方のニュース番組の現状 —夜との番組比較から考察する—
- 尾崎 久美子 曖昧な障害者 —AD/H Dの変遷を例として—
- 桂 智子 地域社会をつなぐコミュニティ・スクール
- 兼田 祐毅 スポーツ中継の映像分析 —映像と音声による「語り」を探る
- 岸本 明日香 職場はなぜ出会いの場ではなくなったか? —結婚マニュアル本に見る夫婦の出会いの変化—
- 岸本 佳純 大学生が作るメディアの意義と展望 ~学生編集者インタビューから~
- 北 はづき 進路の自己選択 —石川県の高校生を事例に—
- 黒崎 文仁 腐女子考。 —「論」のなりにくさの考察—
- 土本 菜穂 絵本に見る家族像 コミュニケーション分析から探る
- 出水 稔久 農村社会における「屋号」と社会構造 —平尾地区の事例を踏まえて—
- 中村 桃子 スポーツとナショナリズム —国技大相撲におけるナショナリズム—
- 橋本 真菜 大阪市立大学夜間部募集停止をめぐる議論の検証
- 松本 佳江 消費社会における労働観 —美容師という進路選択と「カリスマ美容師」ブーム—
- 溝口 亜希子 婚活の誕生とその現実
- 三村 由美佳 「かわいい」文化の一考察 —女性ファッション雑誌に見る「かわいい」—
- 宮谷 侑里 クチコミが消費者に影響力をもつのはなぜか —アットコスメ・楽天市場のクチコミから
- 矢本 愛実 お笑いに魅了された女性たち —30代女性お笑いファンが見出す劇場の魅力—
- 北澤 悠子 社会が目指す健康とは —メタボリックシンドローム対策と健康増進
- 木村 裕一朗 閉塞社会 ~戦後日本社会に対する年代別集合的意識の考察~

社会学コース (第2部)

- 徳永 浩樹 自殺の見方と予防



2008年度

社会学コース (第1部)

- 伊東 尚美 児童虐待の報道に見る理想の家族像について
- 稲継 めぐみ マンガにおけるヒーロー像の変遷
- 井上 智佳子 結婚情報誌から見る結婚式観の変遷 — 1990年代以降を中心に
- 梅本 沙織 テレビCMで語られる「エコ」の役割 — パフォーマンス化するエコロジー —
- 小笠原 令子 ボランティアの現在 — ライフヒストリー調査に基づく考察 —
- 川上 多恵子 「伝統野菜」の影響力 ～なにわ大阪の伝統野菜がもたらすもの～
- 貴田 光星 日本におけるサッカーの浸透
- 久保田 真代 日本における「スロー」とその展開
- 佐久間 宮土理 ひとりぼっちじゃない孤独
- 辻谷 奈穂子 なぜ高校野球に夢中になるのか — 新聞記事から探る魅力 —
- 土阪 崇弘 ニュース・報道番組の娯楽化問題 — 時系列番組比較で見る演出過剰化傾向 —
- 仲原 加奈子 イスラームと日本社会の共生 ～日本人ムスリマの姿を通して～
- 中村 啓一 環境との共生 — 地球温暖化の先に —
- 林 佑樹 カリスマ歌姫の誕生と社会文化システム — 流行現象とメディアの力 —
- 山崎 啓生 市町村合併の姿
- 村上 玲美 女性の労働とワークライフバランス

社会学コース (第2部)

- 山下 文平 学生から社会人へ移行する際の企業の要望と教育のありかた
- 西原 優子 生きがいのある人生 — 高齢者の聞き取り調査による考察 —
- 上梨 陽介 ニートとフリーター
- 楓 崇志 ラジオの未来
- 上野 賢司 HIV/AIDS と MSM をめぐる社会 — 大阪で進む枠組みへの介入 —



2007年度

社会学コース（第1部）

- 伊澤 真菜 政治が公教育にどのように介入してきたか 「心のノート」と「ゆとり教育」に注目して
- 岩下 美貴 関西の鉄道駅におけるフリーペーパー
- 越智 麻有加 メディアが魅せるスポーツイベント ー新聞分析からの考察ー
- 数馬 慶子 女性誌に見る「キャリアウーマン」の「きれい」の変遷 ー「キャリアウーマン」に求められる「きれい」ー
- 木下 衆 「セルフ・ネグレクト」を否定する論理 ー自己決定の尊重と介入の狭間でー
- 下川 知華 電子メディアに対する人々の価値観 ～ニンテンドー DS ブームから読み解く～
- 下山 晴香 見た目に気を遣う男性 ー「男らしさ」の変化？ー
- 鈴木 明子 選びとるキャリア ～若年雇用問題解決へ向けて～
- 竹島 千明 学校裏サイト
- 松尾 俊哉 「おへんろとまちおこし」
- 松本 澄也 今『働くこと』の意味 ～流動化する雇用を「やりたいこと」志向～
- 宮本 ゆり絵 歌われる恋愛 ーポピュラー音楽の歌詞に見る「恋の終わり」のモチーフ
- 本下 加奈子 mixiにみる現代のアイデンティティ戦略
- 横田 夏紀 「大人」という役割
- 横山 愛 現代を生きる高校生 ーその価値観と規範意識ー
- 川島 栄美子 奈良の新感覚茶屋 ーカフェとまちづくりー
- 頃末 勇気 ニュータウンにおけるコミュニティの再編について

社会学コース（第2部）

- 石田 幸一 高級ブランド品を好む日本人を自尊感情から考える
- 杉田 佳菜子 ネットカフェ難民 ー『住居不安定就労者』と名づけられた者たち ー
- 林 圭祐 メディアに見るジェンダー ～アニメCMを読む
- 折目 晃良 現代日本社会における人と占いとの関わり



2006年度

第1部

- 上田 昌恵 歌詞のなかの「トウキョウ」
- 小濱 藍 文化ナショナリズム操置としての「世界の日本人ジョーク集」
- 加藤 会梨 日刊無料紙の現状と将来 -大阪市内での可能性-
- 川崎 みなみ 地方中小都市におけるCATVと地域社会 -岡山県笠岡市「笠岡放送」を例にとって-
- 西川 みゆき 時代が求める音楽 -「ロック」の今-
- 花咲 千恵 ファッションカタログにみる女性の消費行動
- 濱辺 希 自治体広報広聴におけるインターネット -その現実と可能性-
- 原口 藍 高齢者介護殺人 -“虐待の延長としての殺人”との比較-
- 平井 麻耶子 日本における薬物使用者の処遇制度に関する考察 -国際比較の視点から-
- 松倉 大輔 地上波放送と専念視聴
- 緑川 道代 性的なものを含む親密な関係から、いかにして必然的に暴力性が生じるのか
- 南 貴子 大学生の職業意識についての一考察
- 向山 裕子 親殺し -その背景にみえてくるもの-
- 山陰 由希子 ストーカーに関する一考察 -ジェンダーの観点から-
- 吉岡 拓哉 プロ野球の地域化
- 石田 智子 情報社会における選択の主体性
- 大西 真理子 大学生の職業意識 -大阪市立大学生の意識調査から-
- 白石 浩二 精華小劇場の事例研究 -ミナミのど真ん中にある小劇場-
- 三河 毅士 境港 -水木しげるロードの観光まちづくり-

第2部

- 穴吹 賢一 手帳の社会的考察
- 神山 奈津美 ゲーム社会の有名性
- 下嶋 智恵美 自己解放とアイデンティティ -ぼくらはみんなハマってる-
- 谷 知佳 朝日新聞「ひと」欄についての一考察



2005年度

第1部

- | | | |
|----|-----|----------------------------------|
| 稲垣 | 薫 | グリーンツーリズムと持続可能社会 |
| 橋川 | 華 | バラエティ番組におけるテロップの役割について |
| 木村 | 元彦 | FM802の世界 |
| 清木 | 良子 | 女性誌から見る、日本女性の「主婦」という生き方の変容 |
| 中浦 | 啓一 | 『大阪市大』というキャラクター -進路選択時における学部別傾向- |
| 長尾 | 麻弓 | 健康の魅力 -人びとを健康にひきつける「楽しみ」- |
| 成本 | 達哉 | 教員の心の変調 -構造的原因と、変化による原因- |
| 沼田 | 望来 | 洗髪行動からみる日本人の姿 -なぜ人々は茶髪にするのか- |
| 福井 | 加奈子 | 現代高校生の結婚・家族観 |
| 藤原 | 麻奈美 | 『瘦身美』という記号 -"やせさせられる"女性たち- |
| 森 | 涼子 | 「ギャル」という生き物 |
| 籾下 | 雷太 | 顔と私と写真と |
| 榎野 | 美都子 | ニート -若年層の就労困難- |
| 義末 | 哲也 | 1983年から現在に至るまでのオタクイメージの変容 |
| 奥田 | 暁 | 「ニート」という言葉の広がり -イメージと最終学歴に見る格差- |

第2部

- | | | |
|----|-----|---|
| 石川 | 恵 | のまネコ騒動に現れるインターネット社会の現状-インターネット社会と世間の隔絶- |
| 藤原 | 淳 | 資格の社会学-資格社会の成立と展開- |
| 福谷 | あずさ | 過疎市町村に向かう都市の人たち |
| 河高 | 由季 | 発信されるブログ |



(第1部)

- 甲斐由記 越境するお笑い芸人
——若手芸人によるお笑い界の構造変化について——
- 稲室康人 21世紀初の日本語ブームに関する考察
- 岡本美香 サクセスフル・エイジングの実現に向けて
——大阪と沖縄の比較研究——
- 小田真奈美 祇園祭と京都人 ——祇園さんにかける人々——
- 河合潤子 遺跡の保護と開発事業
- 熊倉亜也子 ドラッグの境界 ——タバコ、マリファナの日米比較——
- 杉本貴志 生活圏の景観問題
- 高萩雅世 「アジア人留学生」に関する一考察
——新聞記事の分析を通して——
- 竹下智子 生きがいではない宗教 ——大本信者を事例として——
- 武村紗希 痴漢冤罪発生メカニズム
- 照井和哉 結婚制度と現代社会における諸問題
- 中澤ちひろ 地域活性化の手段としてのテーマパーク
- 西敦子 「デパ地下」 ——祝祭性をもった空間——
- 西川華代子 プロパガンダポスターとユートピア思想
- 日野大輔 現代日本の無関心
- 福井千誉 活字離れ現象 ——現代における活字離れを考える——
- 松田唯 『コスメの魔法』に見る現代女性の美しさ
- 森大介 同性愛者と結婚 ——DP法の意義とその課題——

(第2部)

- 石川貴之 青年期におけるアイデンティティの確立と
親と子の接触時間との関連性について
——経験的考察による検討——
- 松浦真 学生団体という新しい集団について
——大学進学率50%時代における
新たな集団形成の考察——
- 栗田房子 絵本とその可能性
- 橋本理弘 売買春と社会 ——売買春はなぜなくなる——



(第1部)

- 今川 将 征 混迷するフリースクール事情
 ー日本のフリースクール・その特徴別分類ー
- 小谷 里 奈 社会的境界としての塀 ー二重の塀をもつ現代家族ー
- 佐藤 いづみ 商店街と地域コミュニティ
- 松本 真由子 流行とメディア ー子供向けファッションブランドと
 子供向けファッション誌の関係性ー
- 鈴木 絵 美 化粧行動に関する一考察 ー化粧療法を事例としてー
- 澤井 裕美子 『あいのり』の社会学
 ドキュメンタリーバラエティーの一考察
- 根本 亜沙子 21世紀型まちづくりの原型に関する一考察
 ー北海道富良野市を事例としてー
- 丸一 昭 夫 小説からみる戦後若者文化の変化
- 山崎 浩 子 グリーン・ツーリズム ー都市と農村の共存のためにー
- 河原 弘 実 コレクティブハウジングの可能性
 ー超高齢社会に求められる居住スタイルとはー
- 安田 早紀子 テレビドラマのなかのジェンダー
 ー現代の働く女性像ー
- 山城 真一郎 オンラインゲーム (MMORPG) の世界に関する考察
 ーオンラインゲームコミュニティでは何がおきているのかー
- 中山 真智子 歴史と文化、そして生活感のあるまち ー岡山県勝山町ー
- 田中 昌 樹 自己決定の現代的意義
 ー性に関する人権・援助交際を手がかりにー
- 柿田 充 範 若者の農業
- 吉村 彰 史 スポーツの行方 ースポーツ現象の理解モデルー
- 高橋 吹里子 キムタクCMを<読む>
- 杼森 健 祐 フリー・スペースの不登校支援力検証
 ー「のびのび学習センター」の事例からー

(第2部)

- 古川 篤 車社会への提言者たち ー交通事故における被害者学ー
- 福島 夏 実 高齢社会のボランティア ー施設での活動を通じての一考察ー
- 橋 晃 子 恋愛に依存する社会的要因についての一考察



2002年度

(第1部)

長谷川 佳子	ネットワークビジネスの可能性
岡 あゆみ	トイレが変わる ―トイレの多機能化とその背景―
神谷 明	大阪・大阪人のイメージ
井上 綾子	女性と消費
高木 あすか	若者の自立 ―その諸要因の国際比較―
生水 彩子	ペットロス ―その歴史と社会的背景を探る―
寺本 孝充	コミュニケーションの不在に見る現代社会
石崎 加奈子	インターネットの関係構築性
多田 明日香	学童保育の現状とこれから
中井 春香	ダイエット ―やせたがる女性たち―
晴野 真由美	現代社会に生きる精神障害者
曾根 聖子	現代流行論におけるジンメル流行論の意義
内田 和典	スポーツにおけるラフ・プレイの意味
小原 里枝子	ミス・コンテストに関する一考察 ―擁護派の視点から、批判派の視点から―
片岡 立	商店街が活性化できない理由 ―深刻化する内部問題―
森脇 知子	国際日本人の行く末 ―国際結婚家庭から見たもの―
川村 剛史	小劇場演劇のアーツ・マネジメント
石津 真保	現代の若者はなぜ定職につかないのか ―正社員ってすばらしい?―

(第2部)

岡本 友香	バイクに対するマイナスイメージの実態に関する考察
西口 三千恵	難民生活をもたらすもの ―長期化するキャンプ生活の中で―
北川 さちこ	メッセージ・アートの社会学的考察



2001年度

(第1部)

- | | |
|---------|---|
| 室谷 貴 則 | 大衆運動における署名活動の位置付け |
| 植村 英 俊 | 福祉国家再編成における「公共圏」の変容 |
| 劔 樹 人 | 「生きがい」としての職業 |
| 小池 涼 子 | ストリートダンサーの世界 —— 気分としての反抗 —— |
| 弘中 紀 子 | gated communityとアメリカ社会 |
| 網谷 未 央 | 現代オリンピックにみる現代スポーツイデオロギーの問題 |
| 山崎 絢 子 | すぐ横にあるボランティア活動 |
| 萩 香 織 | 現代日本社会におけるサブカルチャー再考 |
| 高木 さやか | 犯罪報道による二次的被害
—— 現状とレットルそして発生メカニズム —— |
| 岡崎 美 幸 | 児童虐待 |
| 本田 実 希 | 現代の少年犯罪 —— 第4の波はきているのか —— |
| 中川 幸 恵 | 長嶋茂雄の社会学 |
| 藤岡 恵美子 | より良く生きるためのネットワーク |
| 中 千 明 | なぜ日本人はブランド好きなのか |
| 佐々木 洋 子 | 精神鑑定と社会の正常性 |
| 満 澤 のり子 | 楽しみとしてのスポーツライフ |

(第2部)

- | | |
|--------|--|
| 細木 章 慎 | 仏教徒ターミナルケア
—— 仏教によるターミナルケアは根付くのか —— |
| 貝塚 太 一 | 精神病院の「壁」 —— 社会との共存を求めて —— |
| 桐村 恵 子 | 地域通貨の可能性 |